

ともに支える特別支援教育

特別支援教育とは・・・

障がいのある子どもを含め、特別な配慮を必要とする子ども一人一人の教育的ニーズを把握して、生活や学習上の困難を改善又は克服するために、適切な指導及び必要な支援を行うものです。

●子どもたちのいろいろな姿。例えばこんなことはありませんか？

生活の場面で

- ・じっとしてられない。
- ・面と向かって話しかけられても聞いていないように見える。
- ・すぐカッとなったり、イライラしたりしてしまう。
- ・日々の活動を忘れたり、物をなくしたりしてしまう。
- ・身の回りの整理がうまくいかない。

友達関係・集団生活で

- ・友達のそばにいるが、一人で遊んでいることが多い。
- ・相手が困るようなことを遠慮なく言う。
- ・思い通りにならないと、すぐ手が出てしまう。
- ・ルールや約束を気に留めない。
- ・周りの子にすぐちょっかいを出す。

学習の場面で

- ・聞き間違いを度々する。
- ・言葉に詰まって、話すことが聞きづらい。
- ・読書の際に、行を抜かしたり同じ行を繰り返し読んだりする。
- ・計算にとっても時間を要する。
- ・不器用で動作がぎこちない。

●このような特徴がいくつか当てはまる子どもの中には、学校において特別な配慮や支援が必要な場合があります。

○ わがままな子、乱暴な子、生意気な子、だらしない子、困った子といった誤解や偏見が、こうした子どもたちを傷つけます。

○ 理解や適切な支援がないまま、叱られたり注意されたりすることが重なり、子どもたちは傷つき、自信や意欲を失ってしまいます。

➡ **周囲の正しい理解と適切な支援が必要です。**

○ 子どもの困っていることに早く気づき、適切な支援をすることが、その子の自信とやる気を引き出します。

お子さんの発育、就学のことで
気になるときは・・・

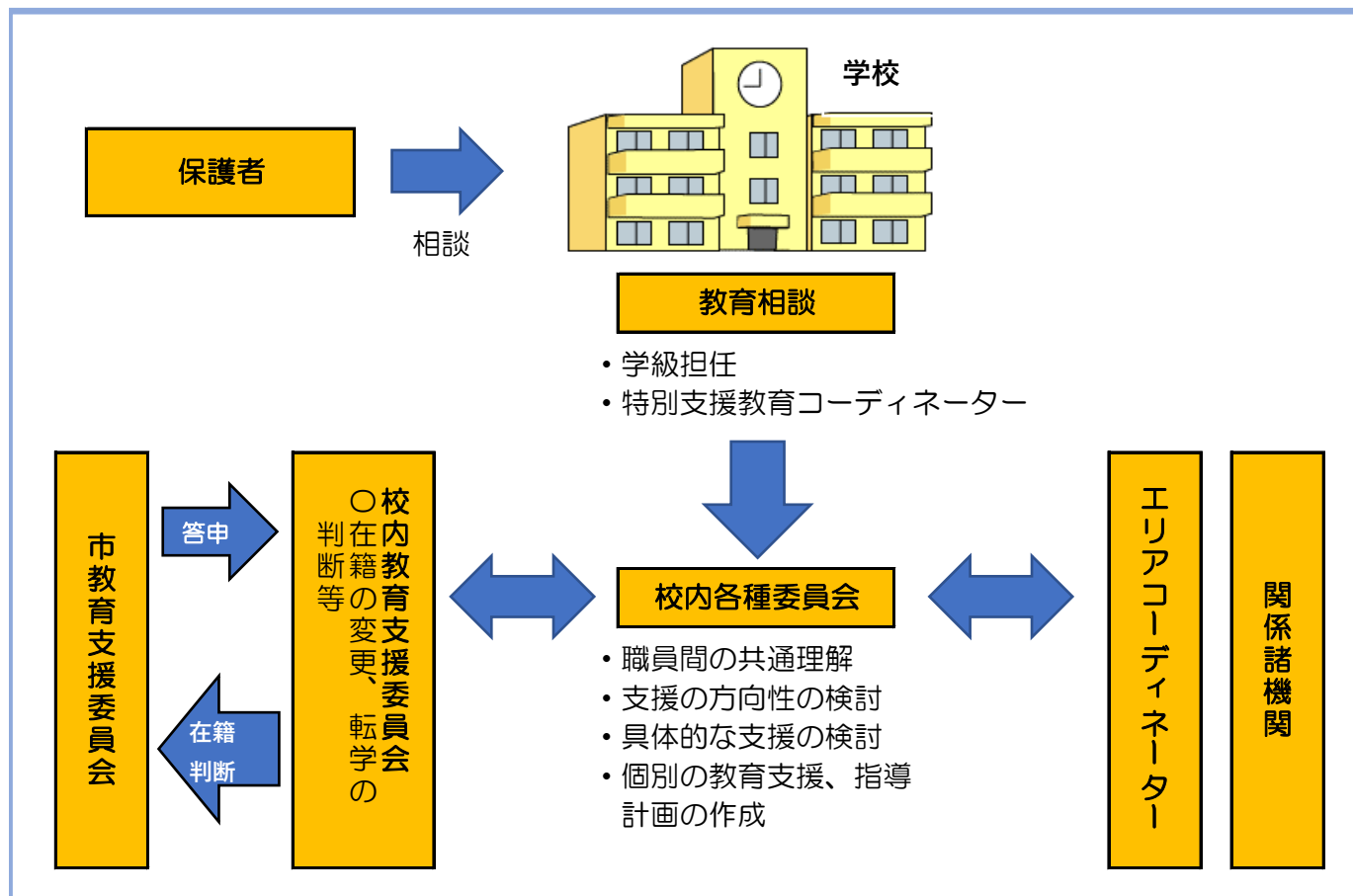


まずは、学校へ
ご相談ください

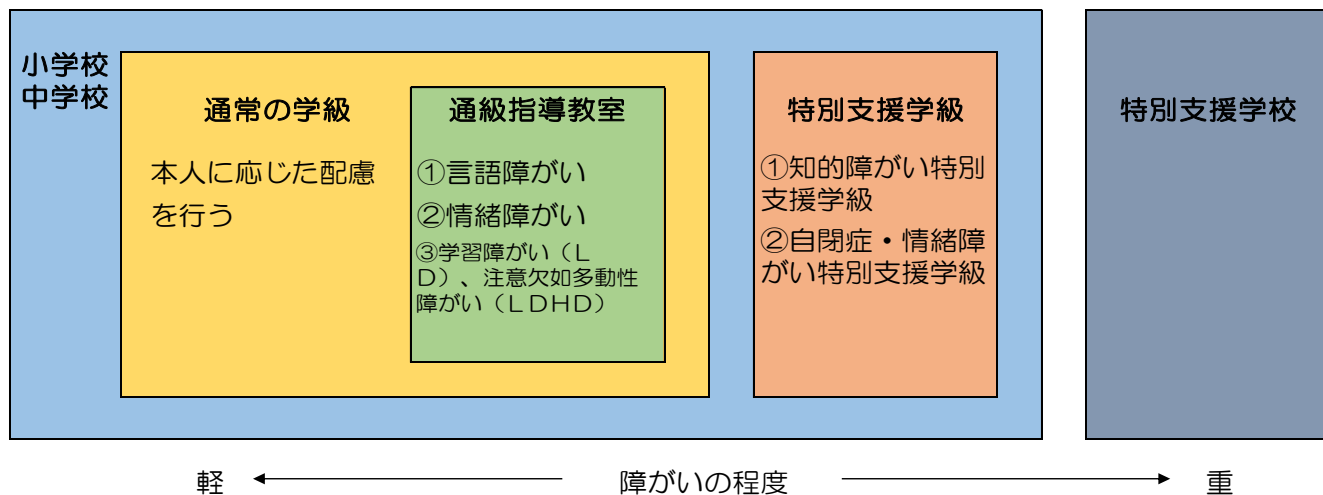
【学校の相談窓口】

- 学級担任
- 特別支援教育コーディネーター

●学校での支援体制図



●特別支援教育における多様な学びの場



学校と保護者、関係機関等がしっかりとつながり、ともに子どもたちを支えましょう。